

歯科予防プログラムで行っている感染症対策

2023年4月改訂
日本アイ・ビー・エム健康保険組合 予防歯科

ウイルス感染症対策では、いわゆる「3密」（密閉・密集・密接）を避けることが大切です。プログラム会場では、3つの密を可能な限り回避するように努めております。

1. プログラム会場での参加者の密集を避けるため、予約人数の調整を行っております
2. プログラム会場では密閉を避けるため、定期的な換気または空気清浄機の稼働を行っております
3. 歯科スタッフはマスクを着用しますが、密接を避けるため必要に応じてフェースシールドも着用します
4. 歯科では従来行ってきたスタンダードプリコーション（標準予防策）を踏襲して、参加者ごとのグローブの交換、医療器材の滅菌や消毒などを確実に行っております
5. 飛沫やエアロゾル拡散防止対策として、必要に応じて口腔外バキュームなどを使用しております